



ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が小松市立宮本三郎美術館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稲田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、令和4年12月10日に小松市立宮本三郎美術館（石川県小松市）に導入されたことを、本日1月13日にお知らせいたします。

導入の背景

小松市立宮本三郎美術館では、来館者への情報サービスの強化が課題となっていました。隣接する小松市立博物館ですでにポケット学芸員を導入しており、またポケット学芸員は両館で使用しているクラウド型収蔵品管理システム（I.B.MUSEUM SaaS）の機能の一部で導入費用が掛からないことから、同館においてもポケット学芸員を採用することになったものです。

配信コンテンツの特徴

石川県小松市出身の洋画家・宮本三郎（1905-1974）は、昭和の洋画壇を舞台に活躍し、優れた描写力と色彩あふれる裸婦や花などの作品で知られています。宮本三郎の個人美術館として2000年に開館した同館の所蔵品は、ご親族から寄贈された111点の作品を核として、コレクターからの寄贈作品、購入作品によって、充実したコレクションとなっています。現在の所蔵点数は、宮本三郎作品だけで201点を数えます。このうち、ポケット学芸員では、宮本三郎の初期から晩年までの画業を通覧できる約40点の作品を閲覧できます。作家名、作品名、寸法などの基本情報と作品画像に加え、主要作品の解説文を掲載しています。展覧会に出品された作品から随時情報を公開しており、今後、閲覧できる点数を増やしていく予定とのことです。



小松市立宮本三郎美術館について

昭和画壇を牽引してきた画家・宮本三郎作品を所蔵、展示する美術館。博物館や公会堂が集まる小松市の文化ゾーンに立地しています。

魅力的な展覧会と多彩なイベントで人気を集めていて、「歴史と伝統」「未来への展望」をコンセプトに、石張り倉庫棟とガラス張りのシャープな新館をブリッジをつないだ建物も魅力のひとつです。

導入施設

小松市立宮本三郎美術館

〒923-0904 石川県小松市小馬出町5番地
TEL 0761-20-3600
<http://www.kcm.gr.jp/miyamotosaburo/>

2022年12月時点で導入済み および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／札幌芸術の森美術館／札幌芸術の森野
外美術館／アイヌ文化交流センター(サップロピリカコタン)／だて歴史文化
ミュージアム／史跡北黄金貝塚公園／中島・湖の森博物館／洞爺湖有珠山
ユネスコ世界ジオパーク／史跡入江・高砂貝塚／入江・高砂貝塚館／とうや
湖ぐるっと彫刻公園／洞爺湖芸術館／八戸市埋蔵文化財センター是川縄文
館／八戸市博物館／史跡根城の広場／一関市博物館／岩手県立博物館／
仙台市博物館／石巻市博物館／歴史と文化の美術館 わらべの里／諸橋
近代美術館／いわき震災伝承みらい館／ミュージアムパーク茨城県自然博
物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム／歴史と未来の交流館／群馬
県立土屋文明記念文学館／戸田市立郷土博物館／飯能市立博物館 きつ
とす／入間市博物館ALIT／旧石川組製紙西洋館／旧黒須銀行／造幣さい
たま博物館／埼玉県立近代美術館／浦安市郷土博物館／世田谷区立次大
夫堀公園民家園／松岡美術館／新宿区立漱石山房記念館／バルテノン多
摩ミュージアム／くにたち郷土文化館／国立印刷局 お札と切手の博物館
／慶應義塾大学／八王子市絹の道資料館／賀川豊彦記念松沢資料館／福
生市郷土資料室／北区飛鳥山博物館／桑都日本遺産センター八王子博物
館／東京家政大学博物館／紙の博物館／世田谷区立郷土資料館／世田谷
区立岡本公園民家園／昭和館／船の科学館／消防博物館／田端文士記念
館／郷さくら美術館／青梅市郷土博物館／横須賀美術館／神奈川県立歴
史博物館／ニュースパーク(日本新聞博物館)／大和市つる舞の里歴史資料
館／あつぎ郷土博物館／横須賀市自然・人文博物館／富山県[立山博物館]
／富山県水墨美術館／瞑想の郷／高志の国文学館／小松市立宮本三郎美
術館／小松市立博物館／福井市立郷土歴史博物館／名勝養浩庭園／福
井県立歴史博物館／福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館／敦賀市立博物館
／山梨県立美術館／長野市立博物館／高橋まゆみ人形館／松本市時計博
物館／日本童画美術館 イルフ童画館／松本市立博物館／大垣市守屋
多々志美術館／岐阜県博物館／大垣市日本昭和音楽村江口夜詩記念館／
中津川市鉱物博物館／大垣市墨俣さくら館／スイトピアセンター 学習館／
大垣市立図書館／大垣市奥の細道結びの地記念館／大垣市歴史民俗資料
館／スイトピアセンター 文化会館／多治見市モザイクタイルミュージアム
／豊橋市二川宿本陣資料館／刈谷市歴史博物館／彦根城博物館／滋賀県
立琵琶湖博物館／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／向日市
文化資料館／大阪市立東洋陶磁美術館／逸翁美術館／大阪国際平和セン
ター(ピースおおさか)／大阪市立科学館／神戸ビーフ館／小林一三記念館
／姫路市立美術館／但馬牛博物館／奈良文化財研究所／松江歴史館／松
江ホーランエンヤ伝承館／島根県立美術館／ふくやま文学館／造幣局広島
支局造幣展示室／広島県立歴史博物館／湯本豪一記念日本妖怪博物館
(三次もののけミュージアム)／UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)／中原中
也記念館／萩博物館／高松市公文書館／香川県立ミュージアム／瀬戸内
海歴史民俗資料館／高松市美術館／菊池寛記念館／高松市埋蔵文化財セ
ンター／高松市平和記念館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐
国分寺跡史跡公園／上島町岩城郷土館／愛媛県総合科学博物館／高知市
立自由民権記念館／高知県立坂本龍馬記念館／高知県立歴史民俗資料館
／高知県立美術館／横山隆一記念まんが館／嘉麻市立織田廣喜美術館／
福岡アジア美術館／筑前町立大刀洗平和記念館／北九州市立文学館／北
九州市立いのちのたび博物館／佐賀県立博物館・美術館／佐賀県多久市
／長崎歴史文化博物館／熊本県立美術館／熊本県立装飾古墳館／熊本博物
館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」／かごしま環境
未来館／鹿児島県歴史・美術センター黎明館／鹿児島県立博物館／天城町
歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」／

ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・
視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアム
で共同的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしてお
けば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。
ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する
仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声
など多様なスタイルで情報が配信されています。

アプリの詳細情報はここから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



アプリのダウンロードはここから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロー
ドいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

(推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上)

Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、
クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」
の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」の
ご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>